令和５年度

第８回定例教育委員会記録

阿 久 根 市 教 育 委 員 会

１　日　　時　　令和５年１２月１１日（火）午後２時００分開会

２　場　　所　　第２会議室

３　出 席 委 員　　委　員　　大漉　孝夫
　　委　員　　古賀　正男
　　委　員　　中野　真理
　　委　員　　西園　敦子

４　事務局職員　　教育総務課長兼
　　学校給食ｾﾝﾀｰ所長　牧尾　浩一
　　学校教育課長　　濱﨑　忠雄
　　生涯学習課長　　新町　勝利
　　スポーツ推進課長　大田　省吾

５　記録者　　教育総務課長補佐　寺地　英兼

６　会議に付した事件
　日程第１　令和５年度第７回定例教育委員会会議録の承認について
　日程第２　事務執行報告について
　日程第３　報告第10号　阿久根市立図書館及び阿久根市立郷土資料館の指定管理者の指定について
　日程第５　議案第７号　阿久根市学校給食センター運営要綱の一部を改正する要綱の制定について
　日程第６　その他

７　その他　　今後の日程について

８　議事の概要　別紙のとおり

報告・議決事項の採決状況

○報告事項

報告番号	件　名	審議の状況	採決次第
報告第10号	阿久根市立図書館及び阿久根市立郷土資料館の指定管理者の指定について	特記事項なし	承　認

○議決事項

議案番号	件　名	審議の状況	採決次第
議案第７号	阿久根市学校給食センター運営要綱の一部を改正する要綱の制定について	特記事項なし	承　認

議事の要旨

日程第１　令和５年度第７回定例教育委員会会議録の承認について

教育長・教育委員　　異議なく承認

日程第２　事務執行報告について

教育委員・教育長・各課長から報告あり

大漉委員　　地域が育む「かごしまの教育」県民週間は、千人を超える参加者があったようだが、保護者が多く、地域の方が少なかった。地域の方が小・中学校の教育の流れを見て、語り、聞いて、話し、感じ、阿久根市の教育がどういう方向に流れているか感じることが大事である。地域の方がこの週間だけでも参加して、感想、意見を述べてもらうような方向にもっていってほしい。

中野教育長　　保護者もどちらかというと行事の方への参加が多くなっているところが気になっている。やはり、授業をしっかり見てもらいたい。各校区での説明・意見交換会の中でも、もう少し、授業の中身を見てもらい、子供たちの困り感を見るよう話をしている。保護者、地域の方がより多く参加するよう、各学校へ伝えたい。

大漉委員　　ボンタンロードレース大会について。60代の参加者から、50代以上という参加者枠で走ることは厳しいという意見があった。60代、70代といった年代別で分けることはできないか。

スポーツ推進課長　　区分については、ここ数年変更していないが、表彰の区分が50代、60代、70代となっている。

大漉委員　　桜島マラソンは、そのようになっていると聞くが。阿久根では50代以上となっており、一生懸命頑張るが、やはり厳しいと。

中野教育長　　60代、70代もあった。
（男性はあったが、女性はなかった。という声あり）

スポーツ推進課長　　女性と男性では、区分が異なる。要望として受けたい。

大漉委員　　参加賞が素晴らしいとも言っていた。

日程第３　報告第10号　阿久根市立図書館及び阿久根市立郷土資料館の指定管理者の指定について

生涯学習課長　　阿久根市立図書館及び阿久根市立郷土資料館の指定管理者について、選定委員会において選定された「特定非営利活動法人ぷれでお」について、現在、第４回市議会定例会に議案として上程、議会で審議中であるが、12月18日の本会議で議案可決後に指定されることになる。

中野委員　　市外から応募があったとのことだが、どこの地域の会社か。

生涯学習課長　　本社は、東京である。

教育長・教育委員　　異議なく承認

日程第４　報告第７号　阿久根市学校給食センター運営要綱の一部を改正する要綱の制定について

給食センター所長　　学校給食センターの給食費の額は、平成26年以降改定されていないが、昨今の物価高騰により、給食食材も高騰しており、献立内容を維持することが困難な状況となっている。

このことから、栄養バランスの取れた、安定した給食の提供ができるよう、給食費の額を改定するため、阿久根市学校給食センター運営要綱の一部を改正しようとするものであり、第２条第１項第１号中「45,210円」を「49,390円」に、「4,110円」を「4,490円」に改め、同条同項第２号中「50,930円」を「56,980円」に、「4,630円」を「5,180円」に改め、同条同項第３号中「45,210円」を「49,390円」に、「4,110円」を「4,490円」とし、令和６年度から改めるものである。

中野教育長　　給食センターでは、これまで調理方法の工夫などで、何とか負担額を抑えてきたが、次年度は難しいということで、このような対応となった。

古賀委員　　農業を取り巻く状況も厳しく、儲からないことが理由で後継者不足が深刻になっている。それ相応の適正な価格で購入し、消費してもらうという観点から、給食センターにおいても適正な価格で購入しないと、農業の将来を考えても仕方のないことと考える。生産農家も守ってほしい。

中野委員　　増額分を基準となる日数190日で割ると、１食あたり小学校で22円、中学校で31円であり、このぐらいの値上げは仕方がない。自分も家計を預かっているが、この値上げ額でいけるのはすごいなと感じている。この案には賛同したい。

教育長・教育委員　　異議なく承認

日程第５　その他

中野教育長　　小・中・高合同音楽会について。現在、小学校の方では、熱中症の関係で運動会を９月下旬から10月下旬に変更する方向で検討している。学校では、11月の行事に学習発表会や修学旅行などがあることから、非常にタイトなスケジュールとなる。そこで、教育委員会主催である合同音楽会を調整できないか学校側と検討しているが、難しい状況にあることから、来年度１年間だけ、合同音楽会又は小学校の陸上記録会のいずれかの開催を休止する方向で考えている。

学校側は、陸上記録会を残してほしい。教育委員会は、合同音楽会も素晴らしかったので、合同音楽会を残したいという考えであり、現在、調整中である。来年度は、いずれかが休止になることを記憶に留めておいていてほしい。結論は出ていない。学校側の負担にならないようにしたい。

西園委員　　阿久根中が校内の合唱コンクールを風テラスで開催している

が、他の学校の実施状況は。学校と風テラスとで歌うのは全然違うので。また、そういったものをリモートができれば、保護者も見ることができ、良いと思うが。

中野教育長　　中学校では、各学級での音楽会を開催するので、中学校は開催できる可能性はある。しかし、小規模の小学校が全学年で出ることになるので、練習をすることが難しく、小規模校の先生に困り感がある。小学校の陸上記録会は、中学校は関係ないが、小規模の小学校はほぼ全員が出場する。そのことについて意味があるかどうか、職員から意見があったところである。

大漉委員　　学校行事の組替が大変ということだが、ぜひ音楽会を中止にしないように。私は、素晴らしいと思う。クラスもまとまって作り上げていくし、市全体で交流するという深い意義があり、また、そういう指導もやっているはず。来年度は無理でも、生かしていく方向で、この音楽会には意味があると思う。

中野教育長　　給食の関係で、全部の小・中学校が集まってすることができなくなっている。今回の実施方法は良かったが、全校をリモートで見ることは難しい。

小学校の運動会についても、10月ということだったが、議会の一般質問で５月にという質疑があった。毎年、１年間のスタートは健康診断になるが、これは、６月30日までに済まさないといけない。終わらないと児童生徒の健康状態が把握できないことになる。その中で５月に実施して、何かあったら大変なので、健康診断後の時期で10月下旬がベターだと回答している。他の自治体では行っているが、期限は学校保健法で定められている。

古賀委員　　コロナウイルス感染症は、今どのような状況か。

中野教育長　　全くない状況ではないが、インフルエンザがの方が多い。学校によっては、約20名が欠席しており、学年閉鎖をするかどうか検討している。

教育長・教育委員からの質疑等なし

その他（今後の日程等について報告）

閉会時間　　午後２時４８分